

環境サークルG-ametが「ともいきSDGsシンポジウム チャレンジアワード東学」において東海学園賞を受賞

【概要】

令和4年9月23日（金）に行われました「ともいきSDGsシンポジウム チャレンジアワード東学」において、本学環境サークルG-amet（ジャメット）のメンバーがサークルの活動内容について発表し、「東海学園賞」を受賞しました。

ともいきSDGsシンポジウムは「東海学園大学ともいき教養教育機構」が開催するもので、今回が第一回目の開催です。本シンポジウムのプログラムの一つであるチャレンジアワード東学では、全国の小学生から大学生までの各団体がSDGsへの取り組みや活動の成果発表を行いました。発表会には小学生から大学生までの48団体から応募があり、そのうちノミネートされたG-ametを含め6団体が受賞となりました。

10月13日（木）には、G-ametのメンバーが学長室を訪問し、吉田学長へ受賞について報告しました。G-ametの学生は、古本市や鷺ヶ池自然再生プロジェクト等のサークル活動について紹介し、「環境について自分たちでできることを考えながら活動しています」と話しました。吉田学長は、「大学の取り組みには学生の活動が大切です。ぜひ活動を続け、後輩にも引き継いでください」と激励しました。

岐阜大学は今後も様々な環境活動を推進し、持続可能な社会への貢献を目指します。



発表の様子



受賞報告の様子